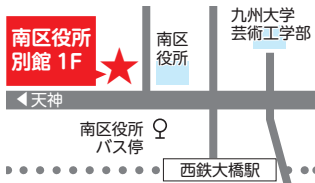




福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
南区社協事務所（南区社会福祉協議会）
福岡市南区塩原 3-25-1 南区役所別館内
TEL:092-554-1039 FAX:092-557-4068
Eメール: minamiku@fukuoka-shakyo.or.jp

～コロナ禍でも子どもが笑顔で暮らせるように～

子育てサロン(玉川校区)

子育てサロンとは、身近な公民館等で地域ボランティアの見守りのもと、乳幼児の親子が好きな時間に来て、子育ての悩みなどを語り合いながら自由に過ごすことのできる場所です。子育て中のお母さん、お父さんの不安や悩みの共有、親子で一緒に楽しむレクリエーションなど、ボランティアの様々な工夫により運営されています。



4月23日に行われた親子体操の様子

玉川校区では、毎月2回公民館で「たまぴよサロン」を開催しています。感染症対策を徹底しながら、参加した親子が自由に過ごせるようサポートし、年に数回のイベントも行われています。今後はイベントの内容や回数についても検討していくそうです。

サロン代表の原田さんは、「コロナ禍の中、母親と子どもが家に閉じこもりがちになるため、外出して交流できる場所が必要だと思」と話していました。

南区では、たまぴよサロンの他にも24校区で26ヶ所の子育てサロンが開催されています。

ファミリー・サポート・センター南支部

～提供会員募集中!!～

ファミリー・サポート・センターは、地域の中で子育てを応援したい人(提供会員)と手伝ってほしい人(依頼会員)をつなぐ会員組織です。

提供会員になって子育てのお手伝いを一緒にしてみませんか?たくさん笑顔に出会えますよ♡



提供会員になるには、講習会に参加していただく必要があります。講習会等の詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

【お問合せ】
ファミリー・サポート・センター南支部
☎511-4746

「子どもの居場所」づくりを支えるJA福岡市の取組み

～子ども食堂等への食材提供支援事業～

地域の子どもが安心して過ごせる「子どもの居場所づくり」の取組みが福岡市内で広がっており、なかでも食事を提供する居場所(子ども食堂等)が増えています。子ども食堂等が安定的に活動を継続するには、「食材の調達」が大きな課題です。

JA福岡市は、直売所で取り扱う野菜を、子ども食堂等に無償で提供する事業を行っています。

今回は、協力施設である社会福祉法人保誠会「おおはし徳栄」(南区大橋団地5-1)の施設内で、提供された食材受け渡しの流れをとおして、この取組みを紹介します!(右写真①～④)

この事業により提供された食材が、子どもたちの笑顔へとつながっています。



① JA日佐市場から提供された新鮮な野菜



② 協力施設から活動団体へ



④ みんな一緒においしくいただきます



③ 受け取った野菜を使って提供された食事

若久園カフェ ～介護や認知症を語りあえる場～

令和3年4月から、老人福祉センター若久園の中に、新たな地域カフェ「若久園カフェ」が誕生しました。

「若久園カフェ」は、介護の悩みや認知症の相談などを介護の専門職に尋ねたり、当事者同士で情報交換したりすることができる場です。そのような場を提供したいというセンターの思いに共感した地域包括支援センターや近隣の介護事業所などにも協力してもらい、月1回実施されています。

「介護について話を聞いてもらい、スッキリした」「参加者同士で情報交換し、リフレッシュできた」という声が聞かれました。

コロナ禍の中では、参加人数の制限といった制約を受けますが、アフターコロナを見据え、いつでも誰でも気軽に立ち寄れる場となるよう、取り組んでいます。

〈若久園カフェの実施日時〉

毎月第4金曜日14:00～16:00(月によって変更する場合があります)
介護や認知症について相談したい方、お話ししたい方など、ぜひお問い合わせください。

【お問合せ】

老人福祉センター若久園(南区若久6-29-1)
☎(092)511-7255

老人福祉センターとは？

高齢者が健康で明るく生きがいのある生活を営むために必要な相談やレクリエーションなどの場を提供することを目的とする施設です。



4月カフェの様子



脳トレなども行って楽しい雰囲気です

車いすをご寄贈いただきました

～ご寄付ありがとうございました～

令和3年2月、(株)カサ・デ・アグア様(三宅校区)より車いす3台を寄贈いただきました。

車いすは、南区社会福祉協議会で2台、(株)カサ・デ・アグア様が拠点としている三宅校区の社会福祉協議会で1台、大切に活用させていただきます。



純真学園大学とのボランティアの取組み

南区ボランティアセンターでは、令和3年4月30日(金)に純真学園大学の1、2年生を対象に、「ボランティアとキャリア形成」というカリキュラムの一環で「ボランティア活動について」というテーマで講話を行いました。

コロナ禍で福祉施設や地域でのボランティア活動先の紹介も制約を受けるため、南区ボランティアセンターでは、対面しない形や屋外など3密を回避しながらできる活動、学生が主体的に取り組めるような活動の企画を検討していこうと考えています。取組みの様子については、改めて紙面でもお知らせする予定です。



賛助会費 (お礼とご報告)

～賛助会員の皆様ありがとうございました～

令和2年度福岡市社会福祉協議会南区社協事務所賛助会員にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

賛助会費総額 **5,713,000円**

賛助会費は南区の地域福祉活動に活かされています。今年度も引き続き、よろしくお願いたします。

賛助会員を募集しています

個人	団体
1口 500円	1口 10,000円

